



verve

07

あなたと栄仁会をむすぶ情報誌  
Nov 2011

特集

統合失調症からの回復と、就労支援

# CLOSE UP RECOVERY



- 宇治おうばく病院と栄仁会グループがめざす RECOVERYの今。  
働く喜びを見つける場所—それが、就労移行支援事業所「ワークネットきょうと」。
- 精神科デイケア 短期通所型施設「きらり」が誕生!



医療法人 栄仁会

宇治おうばく病院

べるぶ:仏語のVERVE「活気」より



現在行われている基礎訓練は、所内の軽作業、清掃業者からの清掃業務の委託事業、地域の業者との連携による農園作業の3事業です。これらの訓練を続けることで生活リズムを整え、体力をつけ、さらには挨拶などの社会常識を身につけることをめざします。時期を見て、利用者は次の段階として企業での体験実習に参加していただきます。まずは実地訓練を重ね、就職に向けて心身ともに準備を整えていきます。就職は病気のことを開示せずにクローズドで希望される場合もありますが、概ね開示し、オープン就労する場合が大半。私たちがサポートに入りやすい体制を組むことが長く続けられる秘訣だと思います。

### 就労をリハビリテーションの一部として位置づける。



「ワークネットきょうと」では、入院治療からリハビリテーション、そして就労支援までの一連の流れすべてが、統合失調症の患者さんへの医療であると考えています。就労をリハビリテーションの中の部として位置づけているのです。利用者は一般就労という目標を持ち、訓練を重ねていくうち、ほとんどの方の薬の量が減り、みるみる表情が明くなっています。一般就労には、そんな不思議な回復につながる力があるのです。そういう意味でも宇治おうばく病院の短期通所型精神科デイケアや、地域連携室（メディカルサポートセンター）とのつながりをより深めていくことが重要と考え、今後は、定期的なケース会議の場を持ち、お互いの事例検討なども行いながら栄仁会グループとしての就労支援のあり方の議論を深めたいと考えています。



### 「ワークネットきょうと」の訓練から就労への流れ

#### 基礎訓練



#### 基礎訓練で、ウォーミングアップ

まずは所内での軽作業を1、2週間行い、慣れてきたら農作業、清掃作業も加え、3つの作業をシフト制で実践。希望があれば就労準備コース、パソコンコースに参加も可能。

#### 体験実習



#### 3か月の体験実習で、自信をつける

基礎訓練を通じて適性や能力、体力を考慮した上で、さまざまな協力事業所にて、3か月間の体験実習を行います。不足であれば、別の事業所でもう3か月実習を行う場合も。

#### 求職活動



#### ハローワーク等で就職活動

ハローワークに登録し、さらに職業情報センターで職業評価を受けます。その結果を踏まえて再度実習に入る場合も。その後よいよ就職活動を開始。

#### 就 職



#### 「働きたい」の気持ちを叶え、就職へ

「もともとの資格を生かしたい」「体を動かす仕事がしたい」等、本人の希望にできるだけ応じて仕事を選択し、就職への道をつなげていきます。

#### アフターケア



#### 就職後も慣れるまではサポート

専任のジョブコーチがサポートをしながら、就業状況を見守り、次第に自立へつなげていきます。また企業側へのナチュラルサポート体制構築の支援も行います。

**基礎訓練から体験実習を経て、念願の就労へ。**

**特集** 宇治おうばく病院と栄仁会グループがめざすRECOVERYの今。

「統合失調症の患者さんが、疾患による生活のしづらさを抱えながらも、尊厳と希望を持ち、自分らしい生活を取り戻す」ために、宇治おうばく病院と栄仁会グループが就労移行支援事業所「ワークネットきょうと」を中心として行っている、就労支援。利用者が希望すれば当たり前に一般就労を目標にできるこの就労支援システムは、開所2年目で大きな成果を上げつつあります。今回は「ワークネットきょうと」の機能を紹介するとともに、実際に一般就労を果たした利用者の方や受け入れ先の企業のご担当の方にご登場いただきながら、宇治おうばく病院と栄仁会グループがめざす〈RECOVERY〉の今をお伝えします。

「ワークネットきょうと」は、精神障がいをお持ちの方で、「働きたい、社会復帰して自分らしく暮らしたい」と希望されている方に対して、一般就労をめざしたサポートを行う施設として、平成22年4月にスタート。現在開所から2年目を迎え、実際に就職を果たした方は6名。そのうち1名は退職されましたが、残り5名は元気に継続して仕事を従事されています。協力企業も徐々に増え、スタッフ一人ひとりも、それぞれが本当の就労支援とはどういうものであるのか、ようやく少しずつ見えてきたのではないかでしょうか。ここに来られていて、方の就職を実現し、それに対してアフターケアを実践していくことが、私たちの第一の使命。就労支援という土壤をしっかりと作り、そして就職後も長く働き続けられるよう支援する体制を作りました。

そのため日々尽力しています。

**目標は、企業側に支援の基軸を受け渡していくこと。**

重要なのは、基礎訓練や実習を経て、無事就職を実現した利用者への支援の手をいつ離すか、いかに終結させるか、ということです。私たちが未来永劫ずっと寄り添って支援を継続するのではなく、受け入れてくださる企業さんに支援体制を築いてもらい、支援の基軸を受け渡していくことが大事なのであります。企業でその方をトータルに支援してもらいうながら、後方支援を継続していく。そういう形に切り替えていくことで初めて次につなげることができるのであります。また精神を患われた方は長いスパンで見守っていくことも大事です。突然調子が悪くなることもありますし、そんなとき、どんな形でサポートできるのか。これも、今後の大きな課題であると実感しています。

就労移行支援事業所「栄仁会ワークネットきょうと」所長 羽鳥 恵一（群馬県出身・おひつじ座）

約12年半の精神保健福祉士としての経験を生かし、平成21年11月より栄仁会に。「ワークネットきょうと」の立ち上げから携わり、平成23年8月より所長に就任。「オフの日は6歳になる子ども電車のおもちゃで遊んでいます」。





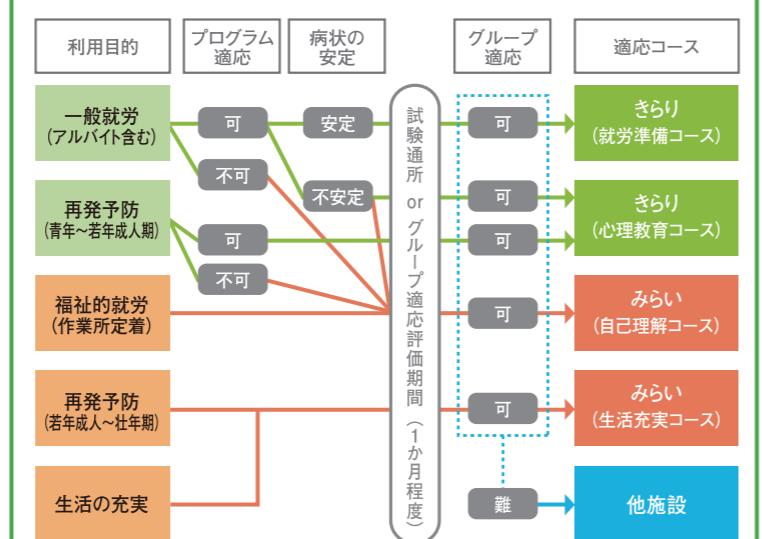
### きめ細やかなアセスメントが、大きな強み。

担当スタッフによる丁寧な個別相談をもとに、利用者の回復段階やその時々のニーズに沿った適切なリハビリテーションプランを提案、実施。医師・看護師・作業療法士・臨床心理士・精神保健福祉士など多職種の専門家の目を通して判断するからこそ、きめ細やかなアセスメントが可能です。「きらり」では、病気を理解することや、持っている力を把握し、自分の思い描くライフスタイルを実現するために、様々なリハビリテーションサービスを提供することを第一の目標と考えています。

### 生活支援型精神科デイケア「みらい」との連携を深めて。

統合失調症といっても、病気が長期にわたり心身機能が低下している人から、発症して間もなく、病気自体は軽度でも経験がないためになかなか社会復帰へと踏み出せない人もおられます。とくに若い方の中には病状はまだ安定していないても、いずれは時間をかけて就労をめざしたいという方が数多くいらっしゃいます。今すぐ「きらり」のプログラムに参加する自信がないという方は、「みらい」で状態を整えながら「きらり」をめざしていくことも可能です。無理をしなくとも前段階のデイケアが整備されているということは、大きな強み。利用者が安心して参加できるよう、今後も2つのデイケアの連携を深めていきたいと思います。

### 「きらり」と「みらい」の適応図



### 社会復帰への多様なニーズに応えていきたい。 通過型精神科デイケア「きらり」。

精神科デイケアは、病気の再発、再入院の予防、社会参加の促進を目的にリハビリテーションを行う通所施設です。生活支援型と通過型の2つのタイプがあり、今回新たに整備された「きらり」は、通過型。患者さんが安定した地域生活を送ることができるよう、病状の安定をはかりながら生活技能の習得を支援するデイケアとは異なり、一定期間、多様な治療プログラムを提供し、自分なりの生活目標や将来的な見通しの発見、就労・就学など社会復帰へ向けた準備やステップアップなどを支援するものです。病院ではなく地域で生活していく力の回復はもちろん、病気を抱えながらも自分にできる就労のカタチを発見し、自分らしいライフスタイルの実現を目指し、病院として支援できる体制を整えていきたい。そんな思いから「きらり」は誕生しました。

#### 就労準備コース（原則2年、最長3年）

就労に必要な対人関係能力や計画実行・問題解決力の向上や強化を図る。

到達目標

- ・グループの中で役割を担うことができる
- ・周囲と円滑なコミュニケーションがとれる
- ・ストレスがかかるときに病気とうまく付き合うことができるなど

#### 心理教育コース（3か月～6か月）

社会生活に必要なストレス対処法の向上を図り、病気のセルフコントロールを強化する。

到達目標

- ・病気を理解し、困ったときの対処ができる
- ・生活習慣が安定し、自分のペースで活動できる
- ・ストレスへの対処ができる

### 主なリハビリプログラム

「きらり」ではさまざまリハビリプログラムを用意しています。

#### 心理教育プログラム(全13回)

疾患についての正確な医学的知識を持つことで、症状への対処法を探ります。また薬の効用や正しい使用法を学び、再発予防に努めます。リハビリテーションの目的などについても学びます。



#### ストレスマネジメント講座

ストレスについての基本的な知識を学び、自己のストレス反応の特徴についての気づきを深めます。さまざまな対処法を学び、対処の幅を広げ、実際に使用するスキルを高めます。



#### ストレッチヨガ

やさしいストレッチングで自分の体を意識しながら、呼吸法を併せて行います。「楽しみながら身体と向き合う気持ち良さ」を体験することで、心身のリラックスを図ります。



#### 知得生活

栄養豊富な料理、調理実践、健康情報、単身生活の準備、生活に必要な社会制度についてなど、日々の生活に活かせるような、さまざまな情報を楽しく習得します。





京都駅から徒歩3分。駅前の便利な場所に、「京都駅前メンタルクリニック」、復職トレーニング専門デイケア「バックアップセンター・きょうと」が移転しました。



京都駅前メンタルクリニック  
**075-344-5900**  
バックアップセンター・きょうと  
**075-334-6777**

〒600-8211 京都市下京区七条通烏丸東入  
真学屋町195 福井ビル5F

この度、「京都駅前メンタルクリニック」と、気分障害などで休職されている方がリハビリをする復職トレーニング専門デイケア「バックアップセンター・きょうと」の二つを併設して移転、「働く人と女性のためのメンタルヘルスケア」をコンセプトに京都駅前の新拠点としてリニューアルいたしました。

「バックアップセンター・きょうと」は関西では初めてとなるリワークプログラムで、2006年2月に宇治おうばく病院に開設5年半の間に約300名の方にご利用いただきました。今回の移転を機に定員を35名に増やし、プログラムもますます充実。薬物療法などの外来診察とりワークプログラムの両輪で、職場復帰をサポートいたします。

また「京都駅前メンタルクリニック」では、女性医師による女性外来も開設。お薬の治療だけでなくカウンセリングも含めたトータルな治療を行います。

まずはお気軽にご相談ください。

この度、「京都駅前メンタルクリニック」と、気分障害などで休職されている方がリハビリをする復職トレーニング専門デイケア「バックアップセンター・きょうと」の二つを併設して移転、「働く人と女性のためのメンタルヘルスケア」をコンセプトに京都駅前の新拠点としてリニューアルいたしました。

「バックアップセンター・きょうと」は関西では初めてとなるリワークプログラムで、2006年2月に宇治おうばく病院に開設5年半の間に約300名の方にご利用いただきました。今回の移転を機に定員を35名に増やし、プログラムもますます充実。薬物療法などの外来診察とりワークプログラムの両輪で、職場復帰をサポートいたします。

また「京都駅前メンタルクリニック」では、女性医師による女性外来も開設。お薬の治療だけでなくカウンセリングも含めたトータルな治療を行います。

まずはお気軽にご相談ください。

京都に3つの拠点。  
栄仁会カウンセリングセンター。

栄仁会の各カウンセリング部門が統合、平成23年9月に「栄仁会カウンセリングセンター」として独立しました。それに伴い、宇治おうばく病院の外来カウンセリングはJR黄檗駅前に移転、「おうばく駅前ルーム」として新たにオープンします。

京都駅前ルーム」「新田辺駅前ルーム」は「京都駅前ルーム」「新田辺カウンセリングルーム」に名称変更となります。

今後ともご愛顧いただければ幸いです。



栄仁会カウンセリングセンター  
おうばく駅前ルーム  
〒611-0011  
京都府宇治市五ヶ庄新開11  
ツバサ薬局2F

栄仁会カウンセリングセンター  
新田辺駅前ルーム  
〒610-0361  
京都府京田辺市河原食田  
10-23

栄仁会カウンセリングセンター  
京都駅前ルーム  
〒600-8211  
京都市下京区七条通烏丸東入  
真学屋町195 福井ビル5F

ご予約

**075-334-6511** (カウンセリング予約専用ダイヤル)  
[予約受付時間] 月・水・木・土曜:9時~17時 / 火・金曜:9時~20時



### 編集後記



東日本大震災に始まり、今年は日本にとって災難の一年となりました。「絆」について考えさせられたのではないかでしょうか。これまでの特集は「就労支援」でしたが、「就労」は単に收入を得るためだけではなく、それによって様々な人と人の繋がりが生まれます。「働きたい」と願うには就労する権利があるのです。「支え合う」ための支援活動が、日本の元気になる原動力になることを誰もが感じていると思います。

### “よりそって医療、よりそってケア” 栄仁会スタッフ募集

**職種** ①看護師 ②准看護師 ③看護補助者(無資格可)

**勤務** ①② 8:30~17:00・16:45~翌8:45(病棟2交替制)

③ 8:30~17:00(早出・遅出・夜勤有/週5日)

**待遇** ①② 年間休日113日(うるう年は114日)、有給休暇・特別休暇・各社保完備 ③各社保完備

①② 常勤者には、就職支度金として20万円支給!!

**応募・問い合わせ** 詳細はお気軽にお電話ください。

0774-31-1362 (担当/総務管理室 松本)